

廃棄される資源や食品残渣のリサイクル率向上を目指す 企業連携プラットフォーム「一般社団法人アップサイクル」を設立 ～プロジェクト第1弾として紙資源や間伐材をアップサイクルした紙糸「TSUMUGI」を制作～

現代および将来の世代のために持続可能な社会の実現に向けて、日清紡グループのニッシントーア・岩尾株式会社、ネスレ日本株式会社、凸版印刷株式会社をはじめとする14の企業や団体は、廃棄される資源や食品残渣のリサイクル率向上を推進する企業連携のプラットフォームとして一般社団法人アップサイクル(所在地:大阪府大阪市、代表理事:森原 洋)を2023年2月7日(火)に設立し、第1弾としてプロジェクト「TSUMUGI」を開始します。




Good food, Good life
















■業界の垣根を超えた各社が連携し、従来のリサイクルの枠を超えた新たな取り組みを開始

近年、日本において短期的な利益の追求だけではなく、持続可能な社会づくりについての関心が高まっています。一方で、利用可能な資源が再利用されことなくそのまま廃棄されている現状や、資源として回収・活用する方法が十分に整備されていない等、取り組んでいくべき課題は多く存在しています。

こういった利用可能な資源を様々な企業・団体との連携により有効活用していくためのプラットフォームとして生まれたのが「一般社団法人アップサイクル」です。一般社団法人アップサイクルは、循環型社会づくりのハブとなり、参画企業・団体それぞれのもつ資源や優れた技術やものづくりの力、サービスなどを結集し、新たな価値を生み出すことを目指してまいります。

■第1弾は、廃棄される紙資源や間伐材を紙糸にアップサイクルするプロジェクト「TSUMUGI」


T S U M U G I


日本には1056もの焼却施設があり、日本のごみの総処理量の80%以上が焼却処理されています※(1)。また紙はリサイクル利用されているイメージが高く、再資源化しやすい素材ですが、紙製容器包装においては家庭からの排出量73.8万トンに対し、容器包装リサイクル法に基づき回収され、リサイクル商品に使用されているのは約2万トンであり、そのリサイクル率は約2.7%となっています※(2)。さらに、山林の保全や防災、道路整備において発生する間伐材の一部は、大きさや形状から活用が難しいものがあり放置されているなどの課題があります。

そうした現状に「もったいない！」という思いから、廃棄される紙資源や間伐材をアップサイクルするプロジェクト「TSUMUGI」を開始します。工場で製造時に規格外として廃棄対象になる紙資源や、六甲山の間伐から発生するスギや檜を素材として活用して「紙糸」を制作します。紙糸の柔らかく、やさしい手触りは、やさしく自分を包みこみ、地球にもやさしく、これによって作られた衣服は、まるで自然の中にいるような着心地を味わえます。吸湿性や軽量性が特長で、しっかりとした縫製で長く着られるよう Made in Japan ならではの技術が詰まっています。

近年、アパレル業界において、化学繊維に含まれるマイクロプラスチックによる海洋汚染や、天然繊維の栽培過程や染色工程における水資源と化学薬品の使用が指摘されています。「TSUMUGI」は、こうした環境負荷を軽減するだけでなく、地球や社会、地域コミュニティを紡ぐ象徴として手に取っていただきたいという思いからできました。

一般社団法人アップサイクルは、賛画企業の強みとこれまでの知見を活かして、資源を皆さまに身近なものへと生まれ変わらせる取り組みや製品開発を進めています。

※(1)一般廃棄物の排出及び処理状況等について|環境省 ※(2)リサイクルのゆくえ 紙製容器包装 | 公益財団法人日本容器包装リサイクル協会

・アップサイクルの仕組み



■アップサイクルの法人会員や一般賛助会員も募集

一般社団法人アップサイクルでは、新たな資源や技術の提供、製品開発、コラボレーションに関心のある企業・団体からの法人会員加入についてのお問い合わせを随時受け付けています。

また、活動に賛同いただける一般賛助会員も募集いたします。会員の方には、参画企業・団体とコラボレーションした「TSUMUGI」オリジナルノベルティや、アパレルブランドとのコラボレーションした製品をお届けしてまいります。

・一般賛助会員年会費：5000 円

・特典(例)：石川県金沢市の伝統工芸である「加賀友禅 毎田染画工芸」の技法を用いたハンカチタオル、など

■一般社団法人アップサイクル団体概要：

設立日：2023 年 2 月 7 日

所在地：大阪市中央区本町 3 丁目

代表理事：森原 洋（ニッシントーア・岩尾株式会社 繊維事業本部テキスタイル部長）

理事：嘉納 未来（ネスレ日本株式会社 執行役員コーポレートアフェアーズ統括部長）

副理事：甲 勲（凸版印刷株式会社 関西ビジネスイノベーションセンター部長）

副理事：海保 学（CNC 株式会社 代表取締役）

事務局長：瀧井 和篤（ネスレ日本株式会社）

WEB サイト：<https://upcycle.or.jp>

◆参画企業・団体一覧： ※2023 年 3 月 2 日(木)時点、順不同

名称	取り組み内容(今後の予定を含む)
ニッシントーア・岩尾株式会社	繊維産業における技術や知見の供給
ネスレ日本株式会社	「ネスカフェ」や「キットカット」等の製品パッケージやコーヒー残渣の供給
凸版印刷株式会社	紙資源や加工技術の供給
シーエヌシー株式会社	コーヒー残渣の供給や運営店舗におけるアップサイクル製品の販売
日本ロレアル株式会社	化粧品や紙資源、オフィスで飲用したコーヒー残渣の供給
メットライフ生命保険株式会社	「メットライフ生命の森」の除伐材や紙資源等の供給
神戸市役所	「六甲山」等で間伐作業の実施や東京圏での情報発信
SHAREWOODS.	間伐材や加工技術の供給
株式会社艶金	食品残渣で染める「のこり染め」の供給
ZERO 株式会社	運営するフードロス削減 BOX「fuubo」でアップサイクル製品の販売
特定非営利活動法人インクルーシヴ・ジャパン	アップサイクル製品のデザインの供給
宗教法人車折神社	奉納後の玉垣の供給
備後燃系株式会社	糸を撚り合わせる「燃系」技術の供給
加賀友禅 毎田染画工芸	友禅染めの技術供給

以上